

遠い風景

小學校四年生の子でいふ  
カニ島の木瀬  
異国であつても  
家のまわり  
所並  
學校

合つかしい所だ

現在かなりよすがつていへる

當時の風景は  
頭の中たのこつていふ

△アと通つて行く  
赤い屋根が

見え  
そつと寄り  
方向が小學校だ

敷地は山  
砂浜  
所が共校庭だ

中には山手小學校  
かかれていへる

正面の  
階段と講堂だ

ビヤノが  
波と先方のビヤノの

講堂で  
朝礼の耳と教室へかえつて行く

その  
おぼえていふ  
一小節あり

と  
又  
教室へ行く

校内は  
きれいだ

町は商店  
話しなにかのよう

一層  
りき  
あいと

並んでいふ

學校で  
行事  
参加する

講堂での舞芸会は サブとして場所とりを

し しげうくすると座布団の上にお座敷並ぶ

たべや火の号芸会を見てくんと

学校の行事は町中さりかになる

生徒ととて町じかろが父兄だ

おすつりたをると子供達も指導をし おしこ

くうにたのり 町中ワフ之ヨイ ワフ之ヨイ

と世右

終戦おらり山は すつといたの初だつた

仰よしとつた 反速とろし たのり

それらの所へ引きあが 一人として行先は

あかろあし

あかろあし 身存れも ここでお育つた

新詔ケとじの歌声かきこえてくる

2022  
8/24